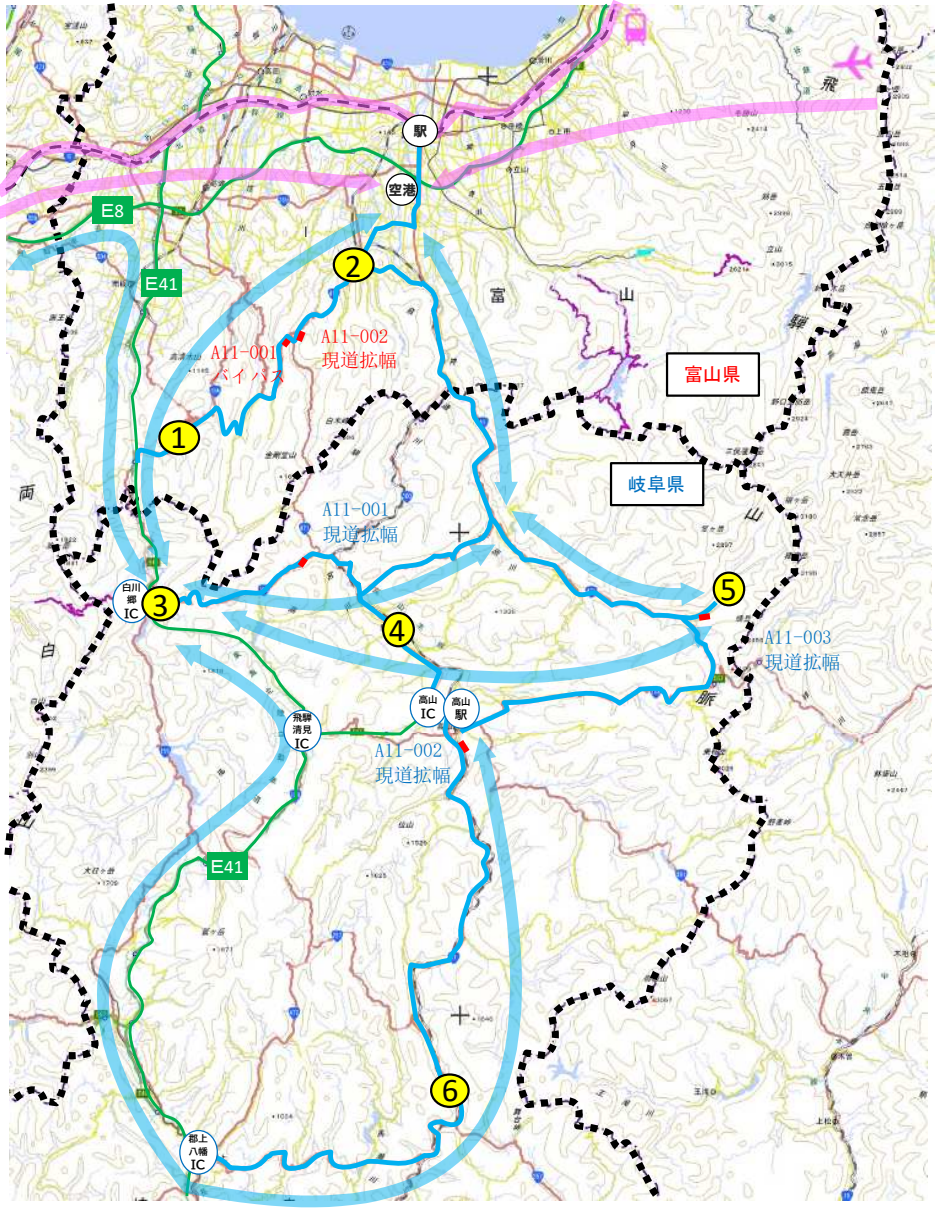
（参考様式）参考図面（社会資本総合整備計画　広域連携事業）

計画の名称	飛騨・富山交流圏域における世界遺産や歴史文化を活かした広域活性化計画		
計画の期間	令和8年度 ～ 令和12年度　（5年間）	交付対象	富山県（岐阜県と連携）



1. 五箇山合掌造り集落群

6. 下呂温泉

【凡例】

- 県境
- 要素事業
- 拠点施設（番号）
- 周遊ルート

拠点施設		
1	五箇山合掌造り集落群	富山県
2	八尾おわら資料館	
3	白川郷合掌造り集落	岐阜県
4	飛騨古川まつり会館	
5	奥飛騨温泉郷	
6	下呂温泉	

（整備計画関連事項）

計画の評価の実施予定
事後：令和１５年３月予定

	拠点施設	広域的特定活動	重点地区		拠点施設	広域的特定活動	重点地区
①	白川郷合掌造り集落	教養文化施設					
②	飛騨古川まつり会館	体験学習施設					
③	下呂温泉	観光旅客に対する観光案内					
④	奥飛騨温泉郷	観光旅客に対する観光案内					
備　　考							

連携先都道府県との連携について	
連携方針	富山県及び岐阜県飛騨地方は、今年で登録30年を迎える世界遺産「白川郷・五箇山合掌造り集落」をはじめとした魅力ある様々な歴史や文化など、多彩な観光資源を有している。東海北陸自動車道など広域道路ネットワークの強化・向上及び誘客拡大への各種取組を進めることで地域の活性化を図る。
推進体制	富山県、岐阜県の担当者が集う会議を開催
具体的な取組内容	・取組状況に関する情報交換や今後の方針について検討を行い、「富山・岐阜交流の日」をはじめとした各種キャンペーン事業等を実施する。 ・交流の一環として、観光プロモーション事業を実施

	整備方針	整備方針に合致する主な事業
①	拠点施設へのアクセス時間を短縮させ、周遊効率性を高める	A11-001、A11-002、A11-003

交付対象事業に関連して実施される主な事業
・東海北陸自動車道４車線化（城端スマートＩＣ～白川郷ＩＣ間）（事業主体：国土交通省、中日本高速道路(株)）完成時期未定
・東海北陸自動車道４車線化（飛騨清見IC～白川郷間令和６年度より事業着手）（事業主体：中日本高速道路(株)）（完成時期未定）

その他
（広域的地域活性化のために連携して実施する施策）
・「富山・岐阜交流の日」協定（計画主体：富山県、岐阜県　協定期間：平成20年～）
連携内容：広域観光の共同促進、両県が保有する魅力ある地域資源についての相互活用　等